



Weekly Report

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ
率先しよう
2006~2007年度
ウィリアム・ビル・ボイド

創立: 1980年(昭和55年)1月10日
会長: 遠山 堯郎
幹事: 天野 正明
会報委員長: 稲垣 豊
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋
事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目33
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho.rc.jp
URL: http://www.mizuho.rc.jp/

第1287回例会

新世代のための月間

2006年9月7日(木) 雨 第9回

司会: (渡辺喜代彦会場副委員長)
斉唱: 「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

遠山堯郎会長

秋篠宮妃の紀子さまは、6日朝、東京都内の病院で、男のお子さまを出産されました。皇室に男のお子さまが誕生したのは41年ぶりです。誕生された男のお子さまは、皇位継承第3位となります。身長が48.8センチ、体重が2558グラムと標準よりやや小さめですが、日本国民として、健やかに成長されることをお祈りしたいと思います。



今日の挨拶は九州鹿児島県のなお南のはて、洋上に浮かぶ屋久島のお話をしたいと思います。9.11事件があった年のRAC海外研修は安全上の問題で、国内の屋久島研修に変更されました。当時地区RAC委員長の近藤雄亮さんが引率されました。屋久島には樹齢七千二百年と言われる縄文杉があります。往復、約10時間の登山だそうです。この縄文杉と対面した時、言葉に表すことができないほどの感動を受けるそうです。それは生命にみちあふれているからだそうです。屋久島自体が躍動しているのでしょうか。おそらく「葉」の島と書いたのでは言われています。日本広しといえど、島全体が、あるいは地域全体がアルカリ性であるところは屋久島だけだそうです。病気で倒れる人はその血液が酸性化し、肉などを食べると特に酸性がぎつくなるそうです。それに対して、野菜はアルカリ性です。野菜を食べることで血液が中和されます。屋久島はアルカリ性に満ちていて、屋久島の林は生命がピンピン生き続ける風情を感じるそうです。山頂付近は氷点下10度まで冷え込みます。それに対して海岸地域は亜熱帯で、北海道の気候から沖縄の気候までがその小さな島に分布しているという事になります。屋久島は周囲だけで100キロ、車ならば一時間半で回りきることができる。日本の気候の全ての気候がこの島にあるように、日本の植物の全て、山裾の照葉樹林、針葉樹、ガジュマルなどがこの小さな島に集まっているようです。私は時間ができたら、日本全体の縮図、生命の屋久島へ一度行って見たいと思います。

出席報告

倉澤 寛出席副委員長

会員72名 出席49名 (出席計算人数53名)

出席率69.81% 8月31日は補填により 94.34%

幹事報告

天野正明幹事

- ・新入会員候補者、市岡正蔵さんについて、ご案内を出していません。ご異議等がある場合は9月12日(火)までに幹事までお申し出下さい。
- ・次週9月14日(木)は第3回理事会です。13時35分より6階「樺の間」にて開催です。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南			10/4(水)※	
名古屋守山				10/11(水)※
名古屋東南				10/11(水)※
名古屋名東	9/19(火)		10/3(火)※	10/10(火)※
名古屋千種				10/10(火)
名古屋栄	9/18(月)※	9/25(月)◆		10/9(月)※
名古屋昭和	9/18(月)※		10/2(月)	10/9(月)※
名古屋西南	9/21(木)			10/12(木)
名古屋錦		9/26(火)		
名古屋東山	9/21(木)			
名古屋空港	9/18(月)※			10/9(月)※
名古屋清須				10/10(火)※
豊山一城北		9/26(火)※		10/10(火)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

ニコボックス

倉澤 寛出席副委員長

- ・63才です。 高須 洋志君
- ・遠山会長有り難うございました。使っています。 入山 治樹君
- ・持ち出し例会、初体験です。 田中 政雄君
- ・持ち出し例会、会場委員の皆さん、ご苦労様です。 岡本 忠史君 橋本 章君
- ・よろしく 山田 鎮浩君
- ・紀子様、男児ご誕生おめでとうございます。 渡辺喜代彦君
- ・男子ご誕生を祝して。 守谷 巖樹君
- ・日本女子オープンの開かれる大阪茨木C.C西コースでプレイしました。アウト9番は素晴らしい景色でした。ペリアに恵まれて4位に入りました。野崎さんも5位でした。 岡村 達人君
- ・先週末は、水谷副会長、天野幹事にお世話になりましたが、ご迷惑もかけました。失礼しました。 遠山 堯郎君
- ・今日は卓話をする事になりました。下手な話をしたいと思います。 吉木 洋二君

委員会報告

社会奉仕委員会: 田口 豊委員長

先週の木曜日、ヒルトンホテルにて市内23RC社会奉仕委員会会議を開催いたしました。私ども瑞穂ロータリークラブが今年ホストクラブであります。この席で、今年度支援する事業を決定いたしましたのでご報告申し上げます。まずは昨年からの継続事業である「スペシャル・オリムピクス日本・愛知」を主催する団体に200万円を支援いたします。もう一つは新たな事業として「日本臓器移植協議会東海支部」への支援を私どもが提案いたしました所、全員にご賛同頂けましたので、単年度100万円の支援をさせていただきますという事になりました。

RAC委員会:高須洋志委員長

熱田RACでは月に2回、木曜日の夜に例会が開かれ、基本的にはローズコートホテルが会場となっております。第2回目が9月23日にあり、私が出席する予定でしたが、出席出来なくなってしまいました。その日は「クリーン堀川」という堀川の清掃活動です。12時30分に集合して例会を終わりますと、1時から2時間掃除をします。汚れても良い服装でご参加下さい。できればRAC委員会の方で代わりをお願いしたいと思いますが、それ以外の方でも構いません。よろしくお願いたします。

9月お誕生日おめでとう

高須 洋志君 八木沢幹夫君 岩根 敬泰君
近藤 雄亮君 越原 一郎君 岡村 達人君
小串 和夫君

ポール・ハリス・フェローの認証状伝達式

ポール・ハリス・フェローになられた稲垣 豊君に遠山会長より認証状が授与されました。



会場の様子



卓話

吉木洋二君

「趣味としての絵」

人類はなぜ絵を描くのか、古いものですとラスコーの洞窟壁画が15,000年前に描かれたものがあります。さらにそれより15,000年前に描かれたとされるショーベの洞窟壁画もラスコーの洞窟壁画と同じような物が描かれています。

昔、絵というのは写真のように記録をしたり、宗教において、神様や仏様を絵に描いて具体的に表す事で分かりやすく理解してもらい、その様な目的で利用されていたのかも知れません。もし昔から写真という物があれば、肖像画からナポレオンの戴冠式まで写真に撮ればいいという事になり、そうしますと絵は社会的に要求が減り、絵描きが非常に困るのではないかと思います。

通常私どもが絵を描くというと、風景画を描く方が多く、そういった絵も目に付きます。例えば朝、太陽が真っ赤になって昇って



きて、今まで漆黒の闇の中にあった岩山が頂上から金色に輝き始めるというのは、本当に神々しく、美しい風景だだと思います。あるいは夕日が茜色に雲を染め、波が太陽の光をキラキラと輝かせ、海の彼方に沈んでいくという風景もやはり美しいとおもいます。また、野菜や果物など、どうい風に描けばおいしそうに描けるのか、描いてみようという気持ちになります。ですがそう思っているうちにトマトが腐ってしまったりしてなかなか絵にはなりません。

なぜ自分は絵を描き始めたのかを思い出しますと、小学校3年生ぐらいの頃、同級生にとっても絵の上手な子がいました。特に印象的だったのが、ウマに乗った人が鉄砲を構えながら走っている絵を描いていた事です。あるいは浪人が手を懐の中へ入れ、刀を差して歩いているところなども描いていました。本当に上手い絵を描く子でした。ですが1年後にはいなくなりましたので、たぶん疎開をしてきたのだと思います。時々絵をもらったりしていたので、その絵を真似して描きたいと思ったのが絵を描くきっかけになったのだと思います。そうして描いている内に、社会的にスターであった、ボクシング世界チャンピオンの白井義男の写真を真似して描くと、母が額に入れて鴨居に掛けてくれてとても嬉しかった覚えがあります。ある時ラジオの番組で、ある風景画の上手な画家がゲストとして話しており、「親戚のおばさんが度々遊びに来て、来るたびに絵が上手だと褒めてくれた。それが気が付いたら絵描きになっていた。」といった事を話していた事がありました。そうして褒めてもらう事によって、その後の人生が決まるという事もあるんだと思いました。

それから絵は中学校で描いて以来描かなくなり、名古屋に出たから、暇をもてあましていたので中日文化教室で絵を習ってみたいと思い、入会しました。それから名古屋で友人も増え、ロータリーに入会し、天野さんに「デッサンの教室をしているから良かったらどうですか」と誘われ、描いていた事があります。8年ぐらい前に、湯地さんが例会の時に「友人が絵を習っていて、仲間に入れて欲しいと頼んだら断られた。」といわれました。それではロータリーで会を作って活動しようと言う事で、会員を募り、場所を探して始めましたが、回を重ねるごとに人数が減り、今では細々と活動しております。3年前にグループ展を開催しようという事になり、そうなるとみんな必死になって描き始め、十数枚描き上げました。ところがそう上手くはかけないものですから、お皿に桃をのせて描きましたところ、それを見た家内が「この桃、ちょっと腐っていない？」というように厳しい指摘をされたりしました。このグループ展をきっかけにして、皆さんお上手になられたと思います。

少々話が飛びますが、人というのはとても鋭い感覚を持っていると思います。例えば額を部屋に掛けておくと、ほんの1〜2ミリずれていてもゆがんでいるのが分かるのです。あるいは群衆の中で友達の顔を瞬時に判断し見つける事が出来たりします。皆さんも無意識のうちに「あの背広にはこのネクタイがいい」「この髪型が自分には似合っている」など、選択をしておられる事と思います。やはり色や形というものが、生活の中で非常に重要な部分を担っているのだと考えさせられます。

絵や音楽もそうですが、芸術というのは多くの人やっていると、そのうち行き詰まってきます。絵画の構図などは、収まりのよく見える比率があります。四角い紙を色々な長方形に切り、どの紙がいいかを選んでみると、ほとんどの人が同じ長方形の紙を選びます。その様に絵を描く時には構図が決まっています。構図が悪いと絵を描いてもバランスが悪く見えてしまいます。それから色も使う色によってどういった感情が表されるか決まっています。ですから今は、どのようにしたら自分らしさを出していけるのかが課題となっています。

今週卓話

9月14日(木)

卓話講師:庭園デザイナー 糟谷 護氏

テ — マ:『草むしり庭園学』一庭は草取りで決まる!』

次週卓話

9月21日(木)

卓話講師:NPO法人日本車いすダンススポーツ連盟理事

恒川陽子様

テ — マ:「車いすダンスを通して、真のバリアフリー社会づくりを目指す〜活動を通して見えてきた事〜」